

R5年度当初予算案における主なカーボンニュートラル戦略関連事業①

省エネルギーの徹底

・脱炭素化モデル中小企業育成事業 980万円

県内の中小企業を対象に、脱炭素経営に関するセミナーや検討会を開催し、脱炭素経営のモデル企業を育成

・住宅・建築物省エネ化推進事業 3,540万円

既存住宅の省エネ改修を支援するとともに、目指すべき省エネ住宅「富山型ウェルビーイング住宅（仮称）」の性能及び推進方策を検討・設定

・EV導入促進事業 3,310万円

EV（電気自動車）の普及拡大に向けて、個人・事業者によるEV導入や、商業施設等での充電設備の導入を支援

再生可能エネルギーの最大限の導入

・再生可能エネルギー導入促進事業 2億8,200万円

県民や県内企業に対し、自家消費型の太陽光発電設備や再エネ熱利用設備の導入を支援

・小水力発電導入可能性調査事業 2,000万円

小水力発電の導入拡大に向けて、河川や上下水道等を対象とした導入可能性調査などを実施

・地熱資源開発可能性調査 3,638万円

立山温泉地域における地熱資源を引き続き調査するとともに、県内におけるバイナリー方式の地熱発電導入の可能性を調査

R5年度当初予算案における主なカーボンニュートラル戦略関連事業②

吸収源対策の推進

・ウッド・チェンジ推進事業 160万円

新たに官民連携による協議会（富山県ウッド・チェンジ推進協議会）を設置し、民間施設における木材利用を促進

・森林J-クレジット導入モデル事業 200万円

カーボンニュートラルを推進するため、森林J-クレジットの創出をモデル的に実施し、民間への普及を促進

総合的な脱炭素化

・とやま成長産業創造プロジェクト推進事業 5,925万円

成長が期待される分野での事業化を進めるため、研究会活動の実施やグリーン成長戦略分野に関連する新製品、新技術の研究開発を支援

・燃料電池車両普及促進事業 500万円

脱炭素社会の構築に向け、水素の利活用を推進するため、燃料電池車両の導入を支援

・カーボンニュートラル推進事業 628万円

民間事業者等からの提案募集により、県民や県内事業者の行動変容のきっかけを創出し、カーボンニュートラルの意義や必要性に対する理解促進を図る

県庁の率先行動

・県有施設等のLED化 15億円

「県庁の率先行動目標」の達成に向け、県有施設や信号機、学校照明のLED化を計画的に推進

・県有施設の太陽光発電設備設置事業 5,471万円

県有施設に太陽光発電設備を計画的に設置するための実施設計など